

0歳のひろば 4月

おひさまの光がとても気持ちよく感じる季節になりました。風のない日は、外気浴やお散歩をお勧めします。お外では、小さなお花を摘んでみたり、空気に触れたりにおいを感じたりしながら五感を刺激してみましょう。また、赤ちゃんとの会話は難しいのですが、大人が歌をうたってきかせたり、情景を言葉にして語り掛けることもよいでしょう。



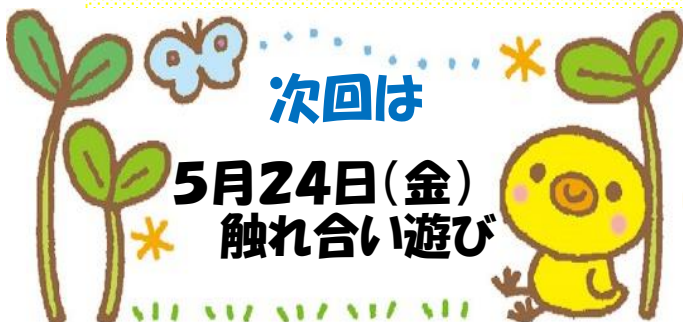
* 赤ちゃんの視覚 *

月齢	視力の発達程度
生後～ 1か月頃	暗い部屋で目の前で照明を点滅させた時に明暗が判別できる程度の視力（光覚弁） 20～30 cm先がぼんやり見える 急に発達し始める
1か月半頃	1か所をじっと見つめる（固視） 20～30 cm位見える 焦点が合いはじめ顔を見つめる 赤などの目立つ色がわかる
2か月頃	目が合うようになる 赤や緑の色がわかるようになる 動く（人やもの）ものを目で追う（追視）ようになり、首を動かせるようになるため、視野も広がる 両方の目で物を見るようになり、視線が揃うようになる
3か月頃	30 cm以上離れたところにあるものが見えるようになる 平面だった見え方から、少しずつ立体的にものを捉える 奥行の知覚が成立 立体的な世界を知覚していることを示す
4か月頃	両目を使う 赤の他に青や黄色の区別ができるようになる このころを過ぎても視線が揃っていないようであれば、斜視の可能性ありかも
6か月頃	自分の手や物をじっと見つめるようになる 左右両方の追視ができるようになる。 顔を覗き込むと目線をしっかりと合わせて見つめ返すことができるようになる
8か月以降	視力 0.1～0.15 視力の発達が著しくなる 人の顔を覚える能力が付き、さらに声などでパパやママの区別がわかるようになる
注意点	赤ちゃんの目はとてもデリケート カメラのフラッシュやライトにも気をつけましょう。また、赤ちゃんの目に違和感がある場合は、速やかに眼科を受診しましょう。3歳児健診には、眼科の健診があります



絵本をどうぞ 「にこにこ」 作：SASSY

コントラストの強い模様で赤ちゃんを引き付けます。
赤ちゃんが好きな言葉もたくさん出てきます。焦点が合う位置に近づきながら、声に出して読んであげてください。



次回は

5月24日(金)
触れ合い遊び

このQRコードで
4月24日から受付開始



お知らせ

「0歳のひろば」は・・・
毎月1回ひろばの活動を予定しています。0歳を子育て中の大人の交流の場として、参加することもできます。おたよりや庄内町のホームページなどで確認してください。

令和8年4月発行
庄内町子育て支援センター **こっこ**
電話 0234-42-2268
*ひろばの活動中に記録用として、写真を撮らせていただきます。